

鹿屋市立 笠野原小学校

1 学習・体験のねらい

森林・林業の重要性と地域において林業が果たす役割についての学習を通じ、森林の持つ公益的機能や森林資源の循環利用、地域林業や森林を未来に引き継ぐことの意義について理解を深める。

2 学習・体験の位置づけ

社会科，総合的な学習の時間

3 森林学習・体験活動の種別

①森林のはたらきの学習と伐採現場の見学 ②植樹体験

4 日時・場所・対象者

	日	時	場 所	学 年	児童・生徒	教職員	計
①	令和6年2月28日(水)	9:00～12:00	教室,現地	5年生	73	3	76
②	同日						
合 計 (延べ人数)					73	3	76

5 学習の進め方(スケジュール)

	学習の手順・ポイント	安全管理	指導者(人)
①	バスにて伐採現場へ移動し、立木の伐採作業を見学。人手によるチェーンソーと、高性能林業機械による伐倒を見比べ、違いや特徴を学ぶ。 併せて「森林のはたらきの学習」を実施。樹木、森林、環境、温暖化、SDGsをキーワードに「林業」についての理解を深める。	・足元に注意 ・機械が動く と大きな音が して指示が聞 き取りにくい ので注意	振興局 3 林業事業体 5 (森林組合)
②	植樹の体験を通じて、森林を育む必要性や意義、森林環境の大切さや、環境を維持していくことの難しさに気づき、理解を深める。	・苗木も生き 物です。大切 に扱って！	振興局 3 林業事業体 5 (森林組合)

6 準備する教材・資機材

	県	学 校
①	学習用補助資料，ヘルメット，拡声器，貸切大型バス，現場との入念な打合せおよび安全対策	探検バッグ
②	スギコンテナ苗木，植穴掘機（ディブル，ほるほる君，電動掘機），スコップ，ヘルメット，救急箱	

7 ふり返り(担当者の意見，学校へのアンケート結果等から抜粋)

・写真や動画では分からない，新たな気づきがありました。目で見ても，音を聞いて，肌で感じとても貴重な経験でした。
・現場で樹木に触れ体感できたので，非常に印象に残りやすかったかと思います。
・教科書では林業の仕組みや仕事内容にしか目を向けませんが，今回たくさんの方の協力を得て，そこで働く人々の姿や「生活をより良くしていきたい」という思いに触れることができよかったです。

(学校の先生からのご意見)

8 森林学習，森林・林業体験活動の状況



【森林のはたらきの学習】



【木の直径を測ってみよう】



【木の倒れる様子を見守りました】



【年輪を数えてみよう】



【林業や機械についての説明】



【高性能林業機械に興味津々】



【こうやって穴をあけて...】



【優しく、しっかりと踏み固めます】